

再評価の結果

(空港整備事業)

平成12年12月22日

事業名	新種子島空港建設事業					
所在地	鹿児島県熊毛郡中種子町			事業主体	鹿児島県	
事業概要	現種子島空港（滑走路長1,500m）の代替として新空港（滑走路長2,000m）を整備する。					
事業期間	平成2～17年度			総事業費	240億円	
既投資額	119億円			事業進捗率	50%	
目的・必要性	現行機材（YS-11）の後継機対策及び将来需要に対応するジェット機の就航を可能とするため。					
評価の基となる 需要予測	平成18年度の需要33.0万人（旅客）					
費用対効果分析	貨幣換算した主要な費用			建設費、再投資費		
	貨幣換算した主要な便益			時間短縮効果、費用低減効果、供給者便益		
	費用の生じる時期			平成2年度		
	効果の生じる時期			平成18年度		
	社会的割引率	4%		現在価値化の基準年度	平成12年度	
	総費用	236億円		総便益	375億円	
	B / C	1.6		B - C	139億円	
				E I R R	6.0%	
定量的・定性的に 考慮した費用・効果			効果：地域開発効果			
事業の実施の目途・供用の目途 代替案の有無 新たなコスト縮減の可能性			平成17年度末供用開始予定			
事業実施によるメリット ・デメリット			ジェット化による輸送力向上、輸送時間短縮、地域開発効果			
対応方針			継続 就航機材のジェット化のために必要な事業であり、費用便益比も1.6を確保 用地取得についても確実に実施できる見込み			
日程・手続			平成17年度末供用開始予定			
再評価委員会等の結論・意見			次の要望を附して継続とする。 事業の早期完成 既存路線の増便及び新たな航空路線の開設 完成後の積極的な活用			
備考						